

# せいか 議会だより

2019年5月1日発行

3月会議 No.164



会派代表質問 町長のビジョンを問う … 2ページ  
その後を追え 平成31年度 予算 … 10ページ  
… 12ページ



裏面に撮影者  
“ひとこと”

精華町議会

検索



日本共産党

## Q 下水道料金値上げの住民説明はていねいに

**A 機会あるごとに説明する**



「ふさわしくないが、撤去を求める」  
町の6分の1を占める自衛隊弾薬庫



佐々木雅彦議員

Q 弾薬庫は、学研都市にふさわしいか。  
A 相応しくないが、縮少も求めない。  
Q 子どもの医療費助成の拡充を高卒までに。  
A 検討すべき時期ではない。  
Q J R 祝園駅にエレベーター設置を。  
A 早期に進めていきたくの意向を聞いている。  
Q 昨年否決された請願にある①中学校給食に向けた関係者ヒアリング②学校トイレの洋式化③体育馆へのエアコン設置の教育委員会の見解は。  
①今年度に実施する

Q 地元中小企業を支援する条例が必要だ。  
A 条例制定には至つては妥当か。  
Q 取扱基準に照らして適正に判断する。

Q 地方創生は成功か。  
A 前進点と課題点があるが、目的の成果は得られない。

Q 町長は、施政方針で「住民と行政との協働のまちづくりを推進するには、行政はさらなる研究を積み体制も整えて行く必要がある」とされるが、具体的な推進策は。  
A 町では様々な住民団体による活発な地域コミュニティ活動や公共的活動が展開されている。この「住民力」は今や全国に誇るべき水準にあると認識している。住民団体の活動を積極的に支援するとともに、自治総合センターや府の助成制度の周知と申請の相談や助言に努めている。今後は、

爽風会

## Q 協働のまちづくりの具体的な推進策は

**A 組織・機構を段階的に整えていく**



刈谷市民ボランティア活動センター  
(视察研修先)



安宅吉昭議員

Q 職員の専門性向上をはかるとともに、組織・機構の整備について段階的に相談・支援体制を整えていく。  
A 多くの自治会が抱えている超高齢化に起因する課題については、本町も共に考え、努力していく。  
Q 地域公共人材の育成の具体策は。  
A せいかまちづくり塾を開講し、まちづくりへの参画や地域活動の先導役となる人材育成に取り組んでいる。

Q 町長は、施政方針で「住民と行政との協働のまちづくりを推進するには、行政はさらなる研究を積み体制も整えて行く必要がある」とされるが、具体的な推進策は。  
A 町では様々な住民団体による活発な地域コミュニティ活動や公共的活動が展開されている。この「住民力」は今や全国に誇るべき水準にあると認識している。住民団体の活動を積極的に支援するとともに、自治総合センターや府の助成制度の周知と申請の相談や助言に努めている。今後は、

# 町長の「ビジョン」を問う

会派代表質問

※ 会派代表質問は、新年度を前にして、今後1年間のまちづくりに対する町長の施政方針や主要な施策などを問うものです。

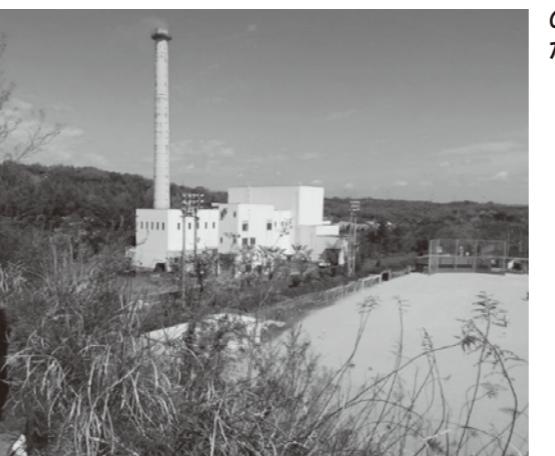
※ 掲載は質問者順で、内容は本人から提出された要約です。なお「会議録」や「議会中継録画」は、議会ホームページで閲覧できます。

ページ	質問事項	質問議員
2	打越台環境センター撤去後の跡地利用は(他1件)	精華の会 森元茂
3	下水道料金値上げの住民説明はていねいに(他8件)	日本共産党 佐々木雅彦
3	協働のまちづくりの具体的な推進策は(他4件)	爽風会 安宅吉昭
4	入札不正防止に取り組まなかった責任は(他1件)	せい風会 山本清悟
4	国の防災・減災のための補助事業を積極的に活用し、一層の対策を(他4件)	公明党 今方晴美

精華の会

## Q 打越台環境センター撤去後の跡地利用は

**A 生涯学習機能を持たせた活用や災害時の物資受入れ施設に**



打越台環境センター



森元茂議員

Q 39年間ごみ処理をしたきた施設であり、解体撤去に向けた環境調査などの業務が進められるが、その後の跡地利用は。  
A 社会体育施設である打越台グラウンドと隣接していることから、生涯学習機能と、災害時の物資受入れ施設などの検討を進める。  
Q 南部地域コミュニティー施設の確保は、社会福祉法人と連携し、試行的に当面の間、コミュニケーション機能の確保が図られるとのことだが、具体的にどのようになるのか。  
A 新川の農業用水と排水を分離していくことが有効な排水対策となる。そのため今後、整備に取り組む。  
Q 調査結果をもとに、どのような抜本的対策の検討をするのか。  
A 桜が丘地区の通所型デイサービス、ファイン桜が丘に併設されている地域交流センター「さくらホール」で、平成31年度中の試行的運用開始を目指し、細部について調整などを進める。

A 桜が丘地区的通所型デイサービス、ファイン桜が丘に併設されている地域交流センター「さくらホール」で、平成31年度中の試行的運用開始を目指し、細部について調整などを進める。

# 「ここが、聞きたい」 一般質問 Q&A

8人の議員が町長・教育長に質問しました。

掲載は質問者順で、内容は本人から提出された要約です。なお、「会議録」や「議会中継録画」は、議会ホームページで閲覧できます。

一般質問は、議員の調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育委員会などの施策を問うものです。

質問席

ページ	質問事項	質問議員
6	祝園駅周辺の活性化に土地の高度利用を	岡本 篤
6	障害者の図書館サービスの利用促進を	内海富久子
7	防衛省に提出の個人情報は	松田 孝枝
7	奈良交通バスの無料シルバーバスの発行を	三原 和久
8	交差点を安全に通行できるよう横断歩道の設置を	奥野 弘佳
8	30年度、全国町村一の住民税減をどうする	青木 敏
9	児童・高齢者・障害者等を守るいじめ防止・虐待防止条例の制定を	山下 芳一
9	町内でスタートした農福連携事業の発展は	柚木 弘子



は、本文以外の質問事項です。

## せい風会

### Q 入札不正防止に取り組まなかった責任は

A 最高責任者として管理責任を痛感している



職員逮捕に謝罪する町長  
(企画調整課 提供)

Q 事件に鑑み危機管理体制、すなわち組織防衛にどのように取り組んでいたのか。  
A 事件の影響は計り知れず、町政の信頼が一夜にして失われた。誠に申し訳なく思っている。改めて真摯に受けとめる。改めて指摘してきたが、制度改革に取り組まなかつた結果責任は、倫理の条例制定を訴えて

A いろいろ指摘され、見直しを進めていた。組織、機構、人事の管理に甘さがあった。  
Q コンプライアンスや総合計画の達成を

Q 総合計画達成に総力で、全体的に検証して行く。

A 第5次総合計画に沿ったまちづくりの実現に向け全力で取り組む。



山本清悟議員

## 公明党

### Q 国の防災・減災のための補助事業を積極的に活用し、一層の対策を

A 道路の冠水、耐震補強、雨水排水事業など実施する予定



未来の担い手たちに教育の光を  
(子育て支援課 提供)

Q 幼児教育の無償化取り組み方針は。  
A 円滑な業務執行体制や財源確保などを万全を期し、適正に努める。

Q 認知症対策の推進  
A 初期集中支援チー

ムの周知強化を②常設の認知症カフェの設置を。

A ①団体企業と連携し周知強化に取り組む②多様な常設の居場所の取り組みを進める。

Q 町立図書館の充実  
A 3月1日から配布を開始している。

Q 質問で求めてきた読書通帳の導入進捗は。

Q 3月1日から配布を開始している。

Q 未来の担い手たちに教育の光を  
(子育て支援課 提供)



今方晴美議員

# 防衛省に提出の個人情報は

## A 18歳～33歳未満の 5652名を 1月に提出



**A** 個人情報保護条例は「利用停止等請求権」がある。申請があれば停止するのか。

**A** 本事例では、自衛隊特別措置法を優先して判断している。

**Q** 個人情報保護審査会での審議はしたのか。

**A** 法定受託事務となつた平成16年11月に「制限の適用除外」の答申があつた。

**Q** 水道法が改訂され、民営化が可能になつた。本町の基本的な考えは、直営を堅持する。

**A** 下水道料金の引き上げと住民説明は



## 木津川堤防から見た下水処理場

**Q** 「下水道事業経営戦略（案）」が示された。機会を見つけて説明していく。

**A** 具体的な経営戦略は、下泊ポンプ場のポンプ増設などを進める。

**Q** 現段階での認識は。

**A** 透明性、公平性、競争性という観点から何度も改正してきた。

**Q** 2月から入札不調が続いている。災害復旧などの緊急事業は、契約執行方法の変更など検討する。

# Q 奈良交通バスの 無料シルバーパスの発行を

## A 今後、研究課題として考える



三原和久議員

**① 生活支援充実の新たな移動手段**

高齢者は今後ますます増加の傾向であり、元気な高齢者をふやすことが課題である。元気でいることは、医療、介護に頼らないことで医療費の町負担も軽減され、財政負担も大きく変わることはずは家から出る機会をふやし、民間バスを利用し、買い物や友達のところなどへ出かけ、高齢の方々が生き生きと気兼ねなく利用してもらうことで、健康促進にもつながると思う。今後、元気な



無料にしてほしいバ

# 祝園駅周辺の活性化に 土地の高度利用を

## A 今後の人口政策に有効である



岡本 篤議員

中で、政策の転換時期にきているが、本町の考えは。**A** 町長の施政方針でも明確に、人口政策の転換を図っていくということが幹にある。主に精華西木津地区を中心とする学研開発の財政に与える影響を総括した上で、今後の学研泊田地区の東、西の政策にどう生かしていくかということに取り組むことを表明している。このことは、次期総合計画、都市計画マスターープランを考えいく際の前提になるかじを切つた内



## 人口政策の転換を

客が相場都市計画における推計で約5万人という人口フレームを持つていたが、現状の学研柏田地区を見ると3分の1が大きく欠落していくことになる。このことが、非常に大きな政策転換につながるおそれがあるので、今後、それぞれの部署で必要な検討をしていく。

# 障害者の図書館 サービスの利用促進を

**A** (※)「サピエ図書館」の周知啓発に努める



内海富久子議員

Q 視覚障害や活字による読書が困難な方に合理的配慮の充実を求める。  
A CD再生機の貸出しや機器の活用体験会実施など周知に努める。

Q タブレットで窓口対応  
A 会話をリアルタイムに文字化でき、コミュニケーション手段の選択肢の一つとして、公共施設に設置を求める。

Q 高齢者肺炎重症化予防  
A 福祉課窓口に設置。 庁舎内すべての窓口対応はできないが、今後、通信環境整備に努める。

Q 費助成は30年度で終了。



CD再生機の貸出できます  
(生涯学習課 提供)

**A** 31年度以降、国は未接種者への対応は、接種者の定期接種化を5年間延長したことから、順次未接種対象者へ個別通知する。



**意見** 防災訓練については、多くの住民が参加するよう周知を徹底し、

開催時期も検討されたい

その後

防災訓練に多くの住民が参加できるように、事前の周知を広報誌、町のホームページでの掲載、自治会、自主防災会等のご協力を得ながら、防災訓練の実施を広く住民に周知していきます。開催時期については、学校の行事、訓練準備に必要な日数、平成31年度の選挙日程等を考慮して検討した結果、来年度につきましては、本年度同様、8月に実施します。暑さ対策や、訓練内容を工夫するなど、少しでも多くの住民に参加していいただけるよう訓練を計画していきます。

**意見** 桜が丘地区の住民サービスコーナーは、南部地域の重要な拠点なので、

位置づけを明確にし、住民周知を図られたい。

その後

住民サービスコーナーは、現在、証明書発行に関する町南部地域の拠点としての一面を持ち、証明書等自動交付機を利用して同サービスを提供しています。同交付機は耐用年数を既に超過しており、老朽化対策が喫緊の課題となっているため、引き続き同所ないし周辺において証明書発行サービスが継続できるよう、その手法等について調査・研究を行っています。

**意見** 健診については利用者の増加を図るために、住民周知の改善を図り、

胃がん検診方法は府や医療機関と連携して、受診者増加に努められたい。

その後

健診制度周知のため、平成30年度から特定健診については対象者全員に直接、受診券を送付し、受診率向上を図っています。また、がん検診では未申込者に対しての受診勧奨や未受診者への再勧奨を行っています。胃がん検診方法については、胃内視鏡検査の実施可能な体制や設備が整っている医療機関が限られており、広域的な取り組みが必要であると考えています。検診体制の充実を図るため、引き続き、京都府などに対して要望を行っていきます。

- 生かされたのか、町に回答を求めました。
- 30年9月会議での29年度決算審議の意見が、31年度予算編成にどのように

# その後を追え！

議会の意見が、どう反映されたか・

**意見** 放課後児童クラブの利用料は、生活困窮者などには減免の配慮をされたい。

その後

本町の放課後児童クラブの利用料については、保護者の所得に関わらず児童一人につき月額5千円、延長料金が月額2千円の定額料金となっています。近隣自治体においては、所得に応じた料金設定や軽減措置を設けているところもあることから、利用料全体の見直しを行う際には軽減措置についても検討していきます。

**意見** 災害時においては防災機関などと連携を密にし、

確実に連絡が取れるシステムの仕組みを構築されたい。

その後

現行の地域衛星通信ネットワークを活用して防災機関と引き続き連携をするとともに、新たに、京都地方気象台や電力会社とも災害時に専用電話回線を構築するなど連絡が取れる体制を整えていきます。



**意見** ガーデンシティ南側の乗降については、

安全性に問題があるので検討されたい。

その後

現地に注意喚起の看板（送迎車のための駐車禁止、安全のため的一般乗降場利用促進）を設置しました。状況を見た中で改善が見られない場合は、警察に対して指導・取り締まりを要請する予定です。また、駅前広場への一般車両直進禁止の路面標示を年度内に設置する予定です。

## 31年度一般会計予算

## 委員会の意見

今回の予算審査も、「平成29年度決算認定にかかる予算決算常任委員会の意見に対する対応状況」「平成29年度予算決算常任委員会で事務事業評価した6事業に対する対応状況」と照らし合わせながら、5日間にわたる委員会での審議内容を全員で確認し、喫緊の課題である事案を委員会の意見として位置づけ、委員長報告をしました。

■新しくなるふれあい号は住民が有効に利用できるようにされたい。

■高校授業料の無償化に伴い、奨学金給付事業のあり方を見直しされたい。

■南部のコミュニティ拠点は民間施設を活用するが、使用料などは他の施設と同一の料金設定とすること。また駐車場の確保に努められたい。

■自主防災会は、子どもや女性などの地域住民が多く参加できるよう取り組みをされたい。

■学校図書館は、蔵書の充実に努めている。開館時間の延長などで積極的に活用すること。



■詐欺の被害にあわないよう世代に応じた対策や啓発にさらに取り組むこと。



■JR祝園駅のバリアフリー化を早急に進められたい。

■菅井西・植田南地区の土地区画整理事業に積極的に取り組むこと。

■新川の用水・排水の分離工事を早急に実施されたい。

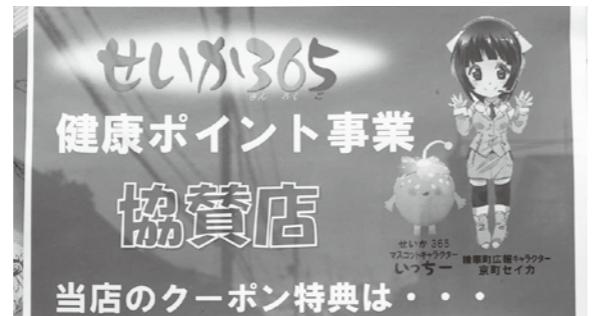


■町の考え方や取り組み状況を、広く情報公開をして住民への説明責任を果されたい。

■多様な生き方を認め合う社会に対応した事務処理システムを推進されたい。

■保育所の一時預かりは、利用枠を広げ保護者が利用しやすくされたい。

■健康ポイント事業は、多くの住民が参加できるようさらなる推進を図られたい。



■ペットボトルやトレーは商業施設や販売店に戻すよう啓発し、町のごみ削減に努められたい。



問 大型バス（ふれあい号）とマイクロバスをなくし、大型バス（リース車両）1台に替えるのに、なぜ300万円の増額になるのか。

## 総務

答 6月までは、ふれあい号とマイクロバスを運行させる。7月からは1台の運行計画だが、少人数の時や2台必要がある時は、マイクロバスをチャーターする。それの予備費である。

## 31年度予算

答 6月までは、ふれあい号とマイクロバスを運行させる。7月からは1台の運行計画だが、少人数の時や2台必要がある時は、マイクロバスをチャーターする。それの予備費である。

エスペローマ1階「さくらホール」

答 昨年9月の印鑑登録から、11月には住民票の記載事項から性別区分欄を削除した。他の証明書も各課に照会し見直して

い保育所においては、最大で18人預かる。

答 だい保育所で実施している。どちらも1日10人、月230人で、せいいかだひかりだい・せいかだ

議会報告会で、預けたい時に預かってもらえないという訴えがあった。

答 3月までにシステム改修し、新年度から対応していく。

答 ひかりだい・せいかだ

の利用実態は、ひかりだい・せいかだ

答 ひかりだい・せいかだ

議会報告会で、預けたい時に預かってもらえないという訴えがあった。

答 3月までにシステム改修し、新年度から対応していく。

答 ひかりだい・せいかだ

議会報告会で、預けたい時に預かってもらえないという訴えがあった。





# 街をつくる人

85

せいか365プロジェクト  
軽やか同窓会

## 仲間と一緒に健康づくりに取り組んでいます！

軽やか同窓会は、平成27年3月11日に発足し、今年で5年目を迎えます。きっかけは精華町健康推進課の特定保健指導教室「からだ軽やか塾」の卒業生が集まり、身体と精神面の健康維持・増進ならびに、親睦を図るために設立した団体です。



最初は、何をすればいいのか、暗中模索の繰り返しでしたが、誰もが参加できる、ウォーキングイベントを中心に活動を開始しました。企画会議を繰り返し、軽やか同窓会にしかできない目玉となるイベントを検討してたどり着いたのが『軽やかストレッチ』です。参加者の健康寿命を伸ばすとともに、参加者を増やし、コミュニティーの場にしたいという思いで始めました。平成28年以降は『軽やかストレッチ』をメインに、ウォーキングやメンバーの得意分野や趣味を活かしたイベントを考案し、参加者に喜んでいただける企画を心がけて活動しています。

### ◆2019年度 活動スケジュール (日程・場所・内容は変更する場合があります)

	軽やかストレッチ かしのき苑 軽運動室	イ ベ ン ト		健康講座 かしのき苑 大ホール
5月	17日(金)・22日(水)	24日(金)	新緑探索ウォーク (棚倉駅から不動川を歩く)	9日(木)
6月	7日(金)・19日(水)	26日(水)	人形作り	13日(木)
7月	5日(金)・17日(水)	26日(金)	精華町探索ウォーク (けいはんな記念公園)	11日(木)
8月	2日(金)・14日(水)	21日(水)	切り絵作り又はバック作り	8日(木)
9月	6日(金)・18日(水)	27日(金)	精華町探索ウォーク (せいか山の辺の道)	12日(木)
10月	4日(金)・16日(水)	23日(水)	ちりめん細作り	10日(木)
11月	8日(金)・20日(水)	29日(金)	紅葉探索ウォーク (東福寺付近を歩く)	14日(木)
12月	6日(金)・18日(水)	25日(水)	お正月用生花作り	12日(木)
1月	17日(金)・22日(水)	10日(金)	新春探索ウォーク (春日大社に初詣)	9日(木)
2月	7日(金)・19日(水)	26日(水)	子供のお飾り作り	13日(木)
3月	6日(金)・18日(水)	27日(金)	桜咲く探索ウォーク (山背古道を歩く)	12日(木)

※定員があります。詳細は華創又は軽やか同窓会HPをご覧ください。



軽やか同窓会は、人との交流を楽しみ、楽しく親睦を図りながら、病気予防や元気増進のために企画・考案し活動しています。

### 参加者の声

「ストレッチ、ウォーキングなど、継続した取組みが徐々に広がってきた。」「メンバーと何でも話し合えるように、意見交換をより良くする必要がある。」「仲間が増えてきたが、企画メンバーがもう少し増えたら良いと思う。」

### 《参画メンバー》

植西順子 (東 畑)・酒井綾子 (滝の鼻)・阪本憲司 (光台)・長田節代 (祝園西)

南 史生 (精華台)・古川育子 (西 北)・伊藤幹雄 (乾谷)・河合素子 (健康講座講師)

《軽やか同窓会HP》 <http://i-house.jp/karoyaka/index.html> (詳しくはこちらへ⇒)



ギャラリー

*Gallery Hana*



星の光幼稚園

園児の作品



運動会

海の生き物



季節の木

先生の顔



芋掘り

表紙撮影者 “ひとこと”

## 緊張！ドキドキ、新1年生

○撮影日：平成31年4月9日（火）

○撮影場所：精華町立川西小学校

○撮影者：広報委員

## 編集後記

改選後、現在の広報委員会メンバーで2年がたち、メンバー自身も住民目線で文字原稿をつくり、レイアウト編集など様々な仕事ができるようになりました。しかし、まだまだ努力が足らない部分などがあります。より一層、住民の皆様に興味を持って読んで頂けるよう試行錯誤しながら、引き続き読みやすい「議会だより」を目指します。